



主な記事

- 多彩で盛況だった
ニセコ観光まつり.....2
- 後志スポーツ大会おわる.....3
- 国民年金の知識.....4
- 盛大にニセコ町
家畜共進会開催.....5
- 台風シーズンです.....6



ニセコ観光まつり

ニセコ観光おどり [特選 中村 豊]

ニセコは、夏冬を問わず四季を通じていつでも楽しめるところである。

特に近年、レジャーブームにより、冬は東洋のサンモリッツをめざしてスキーに、夏は登山、キャンプ、温泉にと内外からの観光客が多くなつて来ている。

本町では、これら観光客がより多く来て楽しんでいただくために、8月14日から3日間ニセコ観光まつりが開催され、盛沢山の行事が行われた。

この写真はニセコ観光まつりの行事の一つで、観光客へのサービスのためにと、踊る婦人一人一人にその真剣さがうかがえる。

43

国民年金の知識

奥さんにも恩給が

国民年金は国民全体の年金制度であつて、加入することが日本人の義務になつています。つまり、二〇才以上六〇才未満の人はみな加入しなければなりません。会社員や公務員などのように、厚生年金とか共済組合など、すでに他の年金制度で守られている人は、この対象から除かれています。しかし、これら会社員や

公務員の奥さんたちについては、希望すれば加入できる、いわゆる任意加入の道が開かれています。なせ、加入しても加入しなくてもよいからといふと、妻が国民年金に加入していても、夫が年金制度に加入していることによつて、家族ぐるみ保障されているという考えだからです。しかし、妻が夫の年金で保障されているとはいへ、それはあくまでも夫の扶養

によるかたちでしかありません。老後の生活の安定は、このように夫にたよるだけで十分といえるでしょうか。また、お年寄りになつてから、ご主人にさきだたれた奥さんたちは厚生年金などから遺族年金が得られます。その額はご主人に比べて老令年金や恩給の半額にすぎません。

これは、労働者やサラリーマンの奥さんは、老後の何年かを不安定な状態で生活しなければならぬことになりまふ。このような事情から、ご希望があれば国民年金に加入して、それを補うことが

できるようにされたのです。いわば、国民年金で妻の座が確立されたといえるでしょう。つまり、妻は国民年金から、夫は勤め先で加入していた年金制度からと、それぞれの立場で年金を受けられるのです。任意加入の手続きは、役場社会係で簡単に済ませることが出来ます。新しい時代に即した老後の生活のために、ぜひ国民年金に加入されるようおすすめします。

毎日の生活が苦しいため、国民年金の保険料を納めることができないときは、申請して保険料を免除してもらうことができます。国民年金は「国民の誰もが老後をしのぐために」という願いからつくられた国の年金制度です。これは毎月一定の保険料を納めて老後や万一の事故に備えるという社会保険の方法をとっていますので、保険料を納めなければ、不幸にしてケガをしたり、ご主人を亡くしたりしたときの障害年金、母子年金はもらえません。満六十五才からの老令年金ももらうことができません。たとえ生活が苦しいからといって保険料を滞納したままほおっておくと、せっかくあなたが将来に備えて加入したこの制度も、むだになつてしまいます。どうしても保険料を納めることができないときは、印鑑持参の上社会係へ申し出て下さい。事情により一定期間保険料が免除されます。免除されても、国の補助額は毎月積み立てられていますので、万一の場合にも年金はもらうことができます。保険料を滞納しているかたは、できるだけ早く納めるか、免除の手続きをするようにして下さい。

「高血圧の予防」

寒さは高血圧の敵です。気温の変化の激しい時期を迎え、高血圧の予防についてお話ししましょう。高血圧には原因不明の本態性高血圧、動脈硬化性高血圧、心臓、腎臓性高血圧などがあります。血圧だけではないが、症状の軽重は判断できませんが、ふつうは最高血圧一五〇以上、最低血圧九〇以上を高血圧といわれています。よく正常血圧は、年令アラウ九〇といわれます。



くらしと健康

その③

が、血圧は、個人差があるものでこれはあまりあてになりません。最高血圧一二〇以下、最低血圧九〇以下なら一応正常と思つて下さい。また、よく高血圧の上下で一喜一憂するのには全く無意味なことです。血圧は寒さの他、精神の緊張とも関係が深いものです。ひどく興奮すると心臓はどきどき打ち、頭に血がのぼつた感じがしてカッカッとします。こんなとき血圧をはかってみるとか

です。食餌は塩分を制限し、動物性脂肪も少なくして植物性の脂肪を主にします。酒は少量にとどめ、深酒は危険です。たばこは動脈硬化をうながし、心筋こうそくを起しやすいため、節煙、禁煙がのぞまれます。

睡眠を十分とり規則正しい生活をして下さい。生活習慣病の予防には、食餌、運動、禁煙、節煙が大切です。

免除されても、国の補助額は毎月積み立てられていますので、万一の場合にも年金はもらうことができます。保険料を滞納しているかたは、できるだけ早く納めるか、免除の手続きをするようにして下さい。

山崎セチ子さん 恵まれない人のためにと寄附
本町字中央通に住む山崎セチ子さんは、長年勤務したニセコ郵便局を6月30日退職しましたが、先日役場をおとすれ恵まれない方々のために使つていただきたいと、退職金の一部、3万円を社会福祉協議会に寄附されました。社会福祉協議会では、山崎さんの志を例年実施している「歳末たすけあい運動」に加え、年末に町内の生活困窮世帯などに配分することにしました。山崎さんの略歴 明治39年2月8日生、大正10年3月1日、通信講習所入所、大正10年12月4日、ニセコ郵便局勤務、昭和43年6月30日、ニセコ郵便局退職、勤続47年4ヶ月 [写真は佐々木正俊会長に寄附金を手わたす山崎セチ子さん]

家畜管理の技術を競って 盛大にニセコ町家畜共進会開催



ニセコ町家畜共進会は、去る七月三十一日午前九時より家畜市場を会場に、馬十二頭、牛三十頭が出陳されました。

〔牛第一部〕
①紅梅号 東山高橋清一
②第五栄号 東山木村忠二
③第七アリアケバク 有島二木島与四松

〔牛第二部〕
①スカイレーク アンソニー 東山千葉二郎
②メクシルドバートンバタ 西山山田隆
③エムアレス 有島二木島与四松

〔牛第三部〕
①紅梅号 東山高橋清一
②第五栄号 東山木村忠二
③第七アリアケバク 有島二木島与四松

後志畜産共進会

牛第三部で、高橋清一さんの紅梅号がみごと一位に輝きました。八月十二日午前九時より、ニセコ町家畜市場を会場に管内十五町村から馬三十頭、牛五十頭、豚二十頭、総計百頭が出陳され開催されました。

牛第三部で、高橋清一さんの紅梅号がみごと一位に輝きました。八月十二日午前九時より、ニセコ町家畜市場を会場に管内十五町村から馬三十頭、牛五十頭、豚二十頭、総計百頭が出陳され開催されました。

第二期工事(管理棟)を建築中

ニセコ統合中学校新校舎
一ト一部鉄骨造、二階建ての建物で一階は職員室、技術室、理科室などで二階は音楽室、家庭科室、美術室、図書室などが設けられます。工費は、五、三、八〇万円です。

町道俱知安線改良工事第二次完成
昭和四十二年度から継続事業として実施している俱知安線の改良工事(第二次)は、前年に引き続き俱知安町の横間建設によつて、六月二十三日から着工されましたが、今月早々完成いたしました。

本年度分の工事は次のとおりとなっております。延長 二四八、五米 消防本部前から富士見公園ブロックまで
有効幅員 八、五米
総工費 八〇〇万円
内国費補助 六〇〇万円
なお、この工事は本年度以降も継続して実施され、将来は役場前通りと併せて舗装工事も計画されております。

教職員住宅新築工事着工
教職員の住宅を充実するため、町では、公立学校共済組合の融資によつて、住宅の新築工事を始めました。建設場所は、宇有島一番地で、春以来、町のブルドーザーによつて整地作業を進めておりましたが、七月二十五日から、ニセコ町の岩瀬建設によつて着工されました。完成は十一月十日の予定となつております。

建設物は補強ブロック造平屋建一棟二戸建て、一戸当りの床面積は、六〇平方メートル(一八、一五坪)全部で三棟六戸、この工費は一、〇〇八万円となつております。

告知板

道々岩内洞爺線
ニセコ市街地が40キロに速度制限
最近の交通量の激増と交通事故の増加は、今や非常な勢いで伸びつづつあります。このような交通事情に対応するため道路にはそれぞれ必要な交通規制が定められておりますが、このたび岩内洞爺線のうち、ニセコ市街地の芙蓉橋から本通はすれ逢坂商店付近まで自動車の速度が9月1日からの最高40キロに制限されました。40キロ以上のスピードは違反となりますので、ご注意ください。安全運転をいたしましょう。

献血にご協力ありがとうございます
ことしは、4回の献血実施計画をたて9月5日に3回目を終えました。皆さま方の深いご理解により、現在まで献血希望者 277名、実際に献血した方は 222名になりました。献血を必要とする方々のために今後も愛の献血運動にご協力ください。今年最後の献血は、11月5日に実施されますので、なおいつものご協力をお願いします。

昆布、目名地区にNHKテレビジョン局が開局
UHF電波を使ったNHKテレビ中継局が昆布、目名地区に現在建設中です。昆布地区は11月1日、目名地区は12月1日に開局する予定です。

霜子報にサイレン信号
準備報(午後8時~10時) 30秒 1回
実施報(午前0時~4時) 50秒 1回

郵便貯金 古い貯金通帳に多額の利子が： 今すぐ払いもどしの手続きを

しまし忘れていた古い貯金通帳はありますか、タンスや机の引出しをもう一度お確かめください。びつくりするほどの利子がついています。

十円しか残っていないか、た貯金通帳を全額払戻したらびつくりするほど利子がついてきましたか？と最近よくご質問を受けます。

十年間近く全然利用せず残高も十円しか通帳面に書いていないか、た疑問なので利子の多いのに疑問をもたれるのも無理ありません。まだ、通帳に記入されていない利子が十年間に復利でどんどん増えていたのです。

タンスや机の引出しの中に古い通帳がしまし忘れていませんか、残高が少ない

もありません。

郵政省では、六月から十一月までの間、古い通帳を「元利金のご通知」をされています。

通知が届きましたら、近から郵便局へ通知書と貯金通帳をお出しになつて利子記入の手続きをしてください。

郵便貯金は十年間ご利用がないと権利を失なうことありますからご注意ください。



藤原弘達氏
(政治評論家)の講演をきく

=正しい犬の飼い方=

犬は、人間に忠実な動物です。飼い方を誤ると他人に迷惑をかける動物になつてしましますから、飼主は次のような点に気をつけて飼ひましょう。

○食物は時間を定めて正しく与える。

○放し飼ひしないで必ずつなぎ、毎日の運動を忘れずにさせる

○年に二回の狂犬病予防注射は必ず受けること。

(秋の実施日は十月下旬)

○不用犬は捨てないで、役場衛生係へ届けること。

(引取りは、毎月の第二水曜日、午前中)

○犬は生後九十一日になつたら役場に登録し、首輪には、鑑札と注射済票を必ずつけておくこと。

開道百年を記念しての時事講演会は、政治評論家、藤原弘達氏を招き、八月二十九日、午後三時、公民館講堂において開催されました。

聴講人は、予想外に多くテレビ、ラジオ、雑誌などでよく知られている氏の講演をぜひ聴こうと、学生やサラリーマン、主婦のかたがたも大勢会場につめかけ「激動する世界の中の日本」と題し、明治百年を迎えた世界の日本々をそと々々今後の日本々を論ずる氏の熱弁に、興味深く耳をかつたむけていました。

藤原弘達氏は、現在明治大学の教授でもあり、著書に、「日本の宰相吉田茂論」などがあります。

台風のシーズンです

心得と
準備は十分に

ことしもまた台風シーズンがやってきました。毎年、各地に浸水やがけくずれ、家屋の倒壊、ブロックへいや看板の転倒落下といった被害をあたえ、私たちの生命や財産をうばつていきます。

こういつた台風

の被害を防ぐためには、なんといつても常日ごろの十分な心がまえと準備がたいせつです。

幸い本町においては、この数年間、台風による大きな被害は受けておりませんが、しかし、いつ、どのような台風がやつてきて被害を受けるかも知れません。台風などの災害が発生したときは、精神が不安定となり冷静な行動ができない状態になりますので、ふだ

から次のようなことに十分注意し、台風には備えましょう。

台風の心得

- 停電必至とみて、照明器具およびラジオスターラジオを用意しておくこと。
- ラジオの警報、情報をよく聞くこと。
- 雨戸の釘づけ、横桟つけ屋根、へい等の補強作業を早めに行なうこと。
- 窓ガラスが強風や、飛んできたものによつて割れることが多いので、外側からの補強とあわせて内側には必ずカーテンをすめること。
- ビニールの大ぶろしきなど非常搬出用具を準備しておくこと。
- 外に出るときは、頭に必ず防具をつけること。
- 死傷者には婦女子などが多いので、ふだんから病人、女子供、老人の処置を考ておき、同僚、隣人との連絡方法をきめておくこと。

戦没者
叙勲伝達式を実施

このたび、次の戦死者に対し第四七回戦没者叙勲が發令され、国より勲章ならびに勲章が贈られましたので、町では去る八月六日役場会議室において、遺族に対する伝達式を厳かに挙行いたしました。

なお、同時に北海道知事より記念品と挨拶状が贈られました。

叙勲者氏名

勲七等 森 林平 日野浦一芳
勝良 照雄 久保 定志
片岡 尊 松原 林
桐山 春男
勲八等 浜塚 吉則 石垣 光司
伊藤 正一 久保 弘
斎藤 賢一 菅原 直治
辻 正男 中島 清松
松森 芳一 藤井 清雄
山下 虎夫 藤田 金夫
高波 三男 堀田 富治
向井 義男 八重樫 広
佐々木金次郎以上二四名

戸籍の窓口

7月1日から
8月31日まで

▶ご結婚おめでとう

佐藤 幸三=村上 深雪 (本通1)
中畑 義孝=沢井 郁子 (松岡)
清水 敏行=安藤 智恵子 (有島)

▶お誕生おめでとう

赤ちゃん 父

柳田 ゆかり 一郎 (新興)
桜井 幸則 八男 (本通9)
松田 正志 梅 守 (本通5見)
佐藤 茂樹 智美 清 己 (本通11)
日米 佳代子 敏伸 二 (中央6)
五十嵐 淳子 昭博 三 (本通9)
阿部 昭博 内見 代子 (富士見)
佐羽 内見 代子 武 (本通団)
村形 和佳子 達 充 (中央2)
服部 真華香 達 充 (本通7)

▶おくやみを申し上げます

前田 長太郎 67才 (本通2)
久保 ヨシキ 44才 (福井)
篠原 ヲクミ 77才 (東川)
及川 ハルミ 67才 (富川)
清水 清作 71才 (本通2)
小島 尾みよ 80才 (北栄)
長尾 ヲトヨ 84才 (中央6)
重森 ヲトミ 77才 (中央2)
長根 ヲトミ 37才 (桂)